

## 株式会社 松屋 2022年6月上速報

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	38.4	6月の銀座店の売上高は、前年に対して約4割の伸びを示しました(前年6月は、月中旬まで緊急事態宣言が継続。それ以降は、まん延防止等重点措置に移行。レストランシティ等の一部で、時短にて営業)。主力となる化粧品は前年比約44%増、ラグジュアリーブランドは同約75%増(コロナ前となる2019年対比でも、約2割増)と大幅に売上を伸ばし、銀座店の強みとなるカテゴリーが館全体を牽引しました。なお、インバウンド売上についても、月上旬に海外からの入国が緩和されたことにより、東南アジア(シンガポール、インドネシア他)等からお越しのお客様の買い上げにより、ラグジュアリーブランドや宝飾・時計等の一部に動きがありました。

(ご参考)

銀座店	42.8	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。
浅草店	2.9	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記しております。

※「2022年6月上報告」は、2022/7/11(月)15時の開示を予定しております。

お問い合わせ先 (株)松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課 関 泰程  
Tel 03-3248-8311 / Mobile : 070-4547-7555